

平成20年度予算案 236億円（19年度予算 212億円）

### 基本的な考え方

○ がんが国民の疾病による死亡の最大の原因となっている現状並びに本年4月に施行された「がん対策基本法」及び6月に策定された「がん対策推進基本計画」を踏まえ、総合的かつ計画的に対策を推進。

#### 1. 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成

54億円(54億円)

- (1) がん専門医等がん医療専門スタッフの育成
  - ・がん医療専門スタッフの研修
- (2) がん診療連携拠点病院の機能強化
  - ・拠点病院の単価及びか所数の増加 280か所→358か所
  - ・放射線治療機器(リニアック)の緊急整備 14施設
- (3) 国際共同治験及び新薬の早期承認等の推進

拡充

拡充

拡充 新規

#### 2. 治療の初期段階からの緩和ケアの実施

7億円(5億円)

- (1) 緩和ケアの質の向上及び医療用麻薬の適正使用の推進
  - ・インターネットを活用した専門医の育成
  - ・がん医療に携わる医師に対する緩和ケア研修
  - ・一般国民等に対する緩和ケアについての普及啓発等
  - ・医療用麻薬の適正使用の推進
- (2) 在宅緩和ケア対策の推進
  - ・在宅緩和ケア対策の推進
  - ・在宅ホスピスケア研修等の実施

新規

新規

#### 3. がん登録の推進

32百万円(22百万円)

- ・院内がん登録の推進
- ・がん登録の実施に関する調査・精度管理、指導の実施

拡充

拡充

#### 4. がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進

83億円(66億円)

- (1) がん予防・早期発見の推進
  - ① がん予防の推進と普及啓発
    - ・普及啓発の推進
    - ・肝炎等克服緊急対策研究
  - ② 効果的で質の高いがん検診の普及
    - ・マンモグラフィの遠隔診断支援モデル事業 3か所
    - ・乳がん用マンモコイル緊急整備事業 110施設
- (2) がん医療水準均てん化の促進
  - ① 遠隔画像診断支援 60施設
  - ② 都道府県がん対策推進計画の策定に伴い、新たに実施する地域の特性を踏まえた事業に対する支援
- (3) がん医療に関する相談支援及び情報提供体制の整備
  - ・相談支援センター事業の強化
  - ・がん対策情報センターによる情報提供及び支援事業の充実

新規

新規

新規

#### 5. がんに関する研究の推進

91億円(87億円)

○ がんによる死亡者の減少、すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上を実現するためのがん対策に資する研究をより一層推進